



タブレットとeライブラリで基礎づくり！

～ICTを活用した「学びの保障」～

川棚小学校では、「たくましく 心ゆたかな 子ども」を校訓に、学校・家庭・地域がそれぞれの役割で「協働」して、様々な取り組みをしています。今回は、休校措置の課題や朝学習で活用しているeライブラリの実践をご紹介します。

休校措置に、ダウンロード学習（持ち帰り学習）を活用

学年	学期/グループ	クラス	クラス選択	期間	2020年度 通年	期間選択
小学6年	6年社会6	6年生	7/67	2020/05/01	2020/06/30	出題者
小学6年	6年社会7	6年生	5/67	2020/05/01	2020/06/30	出題者
小学6年	6年社会8	6年生	5/67	2020/05/01	2020/06/30	出題者
小学6年	6年社会10	6年生	3/67	2020/05/01	2020/06/30	出題者
小学6年	6年社会11	6年生	7/67	2020/05/01	2020/06/30	出題者
小学6年	6年社会12	6年生	8/67	2020/05/01	2020/06/30	出題者
2020/04/21 15時～	ドリル教材 課題	6-1追加	1/1	2020/04/21	2020/05/31	出題者
2020/04/21 15時～	ドリル教材 課題	6-1追加	1/1	2020/04/21	2020/05/31	出題者
2020/04/21 15時～	ドリル教材 課題	6-1追加	1/1	2020/04/21	2020/05/31	出題者
2020/04/21 15時～	ドリル教材 課題	6-1追加	1/1	2020/04/21	2020/05/31	出題者

▲ 先生が出題した、休校期間中の課題一覧

ねらい 4、5年の学習範囲を復習し、6年の授業をスムーズに展開する

川棚小学校では、6年の2クラスでeライブラリのドリル（ダウンロード学習機能）を、休校措置の期間の課題として出題していました。新学期が始まってすぐの休校だったため、ドリルは4年と5年の学習範囲の復習です。児童は、先生からの課題を期日までにしっかり取り組み、登校日には、6年の予習課題も追加ダウンロードしていました。

日常使いが、安心して使うためのプロセス



▲ 前日の取り組み状況の確認や、つまづきをふりかえってから、今日取り組む教材を自分で選ぶ

POINT! 授業で使い慣れると、家庭でも安心して使える

「朝学習やテスト提出後などの隙間時間にも、eライブラリを活用しています。そのおかげで、ダウンロード学習を始めるときは、教員も児童も安心してスタートできました。」と宮崎先生。この段階的な運用が、家庭での学習のしやすさにつながり、「自分のペースで学習できる」「達成感がある」など、多くの意欲的な感想が聞けました。

インタビュー 子どもたちへ平等な学びの機会を

休校期間中にダウンロード学習を運用したねらいは、インターネットに接続できる環境の家庭でも、そうでない家庭でも同じ教材を使って学習でき、全児童へ「平等な学びの機会」を提供することです。児童からも「学習範囲が広く、難易度も分かれているので復習しやすい」と大変好評で、全員が目標をもって真剣に取り組んできました。

今後は、eライブラリを利用して効果的だった取り組みを、他学年へ展開したり、授業参観や懇談会などの場を活用したりし、家庭での活用を促進していきたいと考えています。



6年1組担任
宮崎 裕一郎 先生

「eライブラリで自分の学びに「気づく」



▲ 友達同士で教え合いながら取り組む

算数 国語 他学年の復習

小学校の学習内容の定着を図るため、朝学習では1年から3年のすべての問題を順番に解いて復習します。「eライブラリの良いところは、他学年の教材に取り組みるところです。自分のつまずきに気づくことができ、次の学習までに克服できるきっかけになります。」と宮崎先生。児童は問題文をしっかりと読み、一問ずつ真剣に取り組んでいました。

積み重ねる大切さを伝え、さらなる学習意欲につなげる



▲ 上位5名の学習回数や時間を全員に紹介

ます。児童は、友達の学習に驚きながらも、意欲的な表情が見られました。

朝学習の時間では、週に一度、「総学習回数・時間」の上位5名をモニタに映して紹介します。友達の結果を見た児童からは、拍手が沸き上がりと同時に「私がんばろう!」と、やる気に満ちた声も聞こえてきました。

またこの日は、中間発表として1学期の結果も紹介されました。先生は「すごい! 1700分以上も学習している人がいます。時間に直すと28時間以上になり、1日以上も勉強したことになります。」と、積み重ねて学習することの大切さを全員に伝え

集計期間：6年1組 1学期（2020年4月1日～6月26日）

	1位	2位	3位	4位	5位
総学習回数	1153回	1150回	1140回	902回	865回
総学習時間	1704分	1385分	1342分	1340分	1326分

先生の工夫

- 週に一度、「総学習回数・時間」の上位5名を紹介することで、児童の競争心を奮い立たせ、学習意欲を向上する

インタビュー 学校の教育方針と「学びの保障」

本校では校訓に則り、「思いやる子 進んで学ぶ子 やりぬく子」を子どもたちとの合言葉に、『自分で選択する力』を身につけることを目指しています。人生の節目である受験で、進路を自分で選択できることが私の願いであり、保護者の想いに寄り添っていると考えるからです。昨年からは、コミュニティースクールを発足し、学校・地域・家庭が互いの長所を活かしながら「協働」して、子どもたちの成長を支えています。

これまでは、家庭での学習を保護者に協力してもらっていましたが、最近は共働きの家庭が増え、保護者の負担や家庭での教育機会の格差が課題となっていました。**eライブラリのダウンロード学習を活用してからは、学習時間を確保してもらっただけで、保護者の負担も減り、子どもたちの学びの保障ができるようになりました。**



校長 溝川 浩 先生